

三井住友海上プライマリー生命 Presents

チェコ・フィル

セミヨン・ビシュコフ 音楽監督・首席指揮者 チェコ・フィルハーモニー管弦楽団

Semyon Bychkov (Music Director / Chief Conductor)
Czech Philharmonic Orchestra

新たな黄金時代を迎えたビシュコフ & チェコ・フィル
第一級のソリストたちと共に贈る
オール・ドヴォルザーク・プログラム！

セミヨン・ビシュコフ

(音楽監督・首席指揮者)

Semyon Bychkov (Music Director/Chief Conductor)

© Petra Hájška



© Petra Hájška

2023年
10月29日(日) 14:00開演
13:15開場(終演予定16:00)
2:00p.m., Sunday, October 29, 2023 at Suntory Hall

ドヴォルザーク: チェロ協奏曲 口短調 Op.104 B.191
チェロ: パブロ・フェランデス
Antonín Dvořák: Cello Concerto in B Minor, Op.104, B.191 Pablo Ferrandez (Cello)

ドヴォルザーク: 交響曲第8番 ト長調 Op.88 B.163
Antonín Dvořák: Symphony No.8 in G Major, Op.88, B.163

10月31日(火) 19:00開演
18:15開場(終演予定21:00)
7:00p.m., Tuesday, October 31, 2023 at Suntory Hall

ドヴォルザーク: ピアノ協奏曲 ト短調 Op.33 B.63
ピアノ: 藤田真央
Antonín Dvořák: Piano Concerto in G Minor, Op.33, B.63 Mao Fujita (Piano)

ドヴォルザーク: 交響曲第7番 ニ短調 Op.70 B.141
Antonín Dvořák: Symphony No.7 in D Minor, Op.70, B.141

11月1日(水) 19:00開演
18:15開場(終演予定21:00)
7:00p.m., Wednesday, November 1, 2023 at Suntory Hall

ドヴォルザーク: ヴァイオリン協奏曲 イ短調 Op.53 B.108
ヴァイオリン: ギル・シャハム
Antonín Dvořák: Violin Concerto in A Minor, Op.53, B.108 Gil Shaham (Violin)

ドヴォルザーク: 交響曲第9番 ホ短調 Op.95 B.178
「新世界より」
Antonín Dvořák: Symphony No.9 in E Minor, Op.95, B.178, "From the New World"

藤田真央

(ピアノ)

Mao Fujita (Piano)

© Dovič Sermokas

パブロ・フェランデス

(チェロ)

Pablo Ferrandez (Cello)

© IGOR STUDIO

ギル・シャハム

(ヴァイオリン)

Gil Shaham (Violin)

© Chris Lee

サントリーホール

東京メトロ池山王駅13番出口 徒歩10分
東京メトロ六本木一丁目駅3番出口 徒歩5分

全公演 SS:¥25,000 S:¥22,000 A:¥18,000 B:¥14,000 C:¥10,000 D:¥7,000

3公演S席通し券 ¥60,000 (※限定100セット)

主催: 日本経済新聞社/ジャパン・アーツ 特別協賛: 三井住友海上プライマリー生命保険株式会社 後援:



チェコ共和国大使館



一般発売 2023年6月3日(土) 10:00 ジャパン・アーツぴあオンラインチケット 5月27日(土) 10:00

お申込み

ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp
サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 suntory.jp/HALL/
チケットぴあ t.pia.jp <コード: 241-765> イープラス eplus.jp ローソンチケット t-tike.com <コード: 33498>

※料金には消費税が含まれております。
※特別割引につきましては裏面をご覧ください。
※先行販売で満席となった席種は、以降販売されない場合がございます。

文化庁

文化庁 劇場・音楽堂等の
子供鑑賞体験支援事業
(10/29と11/1のみ)

ソロ、指揮者、オーケストラあいまっての期待のドヴォルザーク・ツィクルス

長木誠司 (音楽評論)

セミヨン・ビシュコフが首席指揮者・音楽監督を務めるチェコ・フィルとともに2度目の来日を果たす。前回2019年のこのコンビの来日も、ビシュコフが就任直後の蜜月時代にすでにこのオーケストラと切り拓いていた新しい世界——それは、このオーケストラの伝統的な音を土台にしながらも、極上のセンスと彫琢の極みを行く響きをブレンドした独特のものだったが——を垣間見せてくれたが、コロナ禍を挟んでそれから4年、まさにビシュコフがかつてバリ管やケルン放送響とともにし遂げてきた相即不離の関係が再び築かれようとしている。

2019年の公演でも、このオーケストラの十八番とも言えるスメタナの《わが祖国》に、ビシュコフならではの太い筆致による量感ある音楽を聴かせてくれたし、ドヴォルザークの《新世界より》が来日プログラムに上

がっていたコンビだが、今回はそのドヴォルザーク作品がまさに中心になる。3曲の後期交響曲に3曲の協奏曲。聴き手がこのオーケストラに対して抱く期待をまさにくすぐるような、そしてチェコ・フィル元来の持ち味、その得意のレパートリーをみごとに手中に収めたことをビシュコフ自らが宣言するような、自信満々のラインアップである。

ソリストの顔ぶれがまた豪華絢爛を超えて、むしろ挑発的でさえある。マドリッド出身で、現在もっとも注目すべき若手チェリストのフェランドス、同世代の並み居るピアニストのなかでもっとも个性的で、ある意味従来の日本人演奏家の枠組みを超えてしまい、ひとつひとつの演奏会に常に注目せざるを得ないほどの藤田真央、そして甘美な音色と卓越した技術ですでに長らくヴァイオリン界のトップに君臨するギル・シャハム。これら途方もなく異なった才能のそれぞれに、どのようなアプローチがビシュコフ側から打ち出されるのか、どのような化学反応がオーケストラから示されるのか？ 3公演すべて漏れなく聴いてみたくなるほど、憎いばかりの来日公演ではないか。



セミヨン・ビシュコフ (音楽監督・首席指揮者)
Semyon Bychkov (Music Director/Chief Conductor)

1952年レニングラード生まれ。1989年セントペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団の首席客演指揮者、パリ管弦楽団の音楽監督に就任した。ベルリン・フィル、ロイヤル・コンセルトヘボウ管など定期的に客演。2018年よりチェコ・フィルハーモニー管弦楽団の音楽監督として活躍。



© Petra Hajska

チェコ・フィルハーモニー管弦楽団 Czech Philharmonic Orchestra

創設127年のチェコ・フィルハーモニー管弦楽団は、1896年ルドルフィヌムでの創立公演でオー・ドヴォルザーク・プログラムを作曲者自身の指揮で演奏した。チェコ・フィルは、祖国の作曲家の音楽の解釈において絶対的な信頼を得ていると同時にブラームス、チャイコフスキー、マーラー等の音楽との深い関係性が知られている。



© IGOR STUDIO

パブロ・フェランドス (チェロ) Pablo Ferrandez (Cello)

1991年スペイン生まれ。2015年にはチャイコフスキー国際コンクールに入賞。

近年バイエルン放送交響楽団、ロンドン・フィル、イスラエル・フィル、ウィーン響など、またリサイタルや室内楽では、マルタ・アルゲリッチ、ギドン・クレーメルらと共演を重ねている。



© Dovile Sermokas

藤田真央 (ピアノ) Mao Fujita (Piano)

17年第27回クララ・ハスキル国際ピアノ・コンクール優勝。19年チャイコフスキー国際コンクールで第2位を受賞。ルツェルン音楽祭、ヴェルビエ音楽祭、ラ・ロック＝ダントロン国際ピアノフェスティバル、ツィナンタリ音楽祭など主要な音楽祭へ定期的に出演。23年1月カーネギー・ホールにてソロリサイタルデビュー。22年10月専属契約を果たしたソニークラシカルよりモーツァルト：ピアノ・ソナタ全曲集を発売。



© Chris Lee

ギル・シャハム (ヴァイオリン) Gil Shaham (Violin)

ギル・シャハムは完璧なテクニック、比類なき優しさと寛大な心を併せもち、アメリカを代表する巨匠としての地位を不動のものとしている。常に名高いオーケストラや指揮者から招かれ、世界有数のコンサートホールや音楽祭で活躍する。定期的にベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ボストン交響楽団、シカゴ交響楽団、パリ管弦楽団などと共演をしている。使用楽器は、1699年製のストラディヴァリウス「ポリナック伯爵夫人」。

<2023年 その他の日本公演全国スケジュール>

- 10/28(土) 愛知県芸術劇場コンサートホール
<チェロ：パブロ・フェランドス> (問) 052-588-4477
- 10/30(月) りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館 コンサートホール
<ピアノ：藤田真央> (問) 025-224-5521
- 11/3(金) ザ・シンフォニーホール
<チェロ：パブロ・フェランドス> (問) 06-6453-2333

ビシュコフが生み出す、躍動するチェコ・サウンド!

2023年11月4日(土) 14:00開演 (13:15開場)
横浜みなとみらいホール

ドヴォルザーク：交響曲第8番 ト長調 Op.88 B.163
ドヴォルザーク：交響曲第9番 ホ短調 Op.95 B.178 「新世界より」
S席：20,000円 A席：16,000円 B席：13,000円 C席：9,000円 D席：6,000円

<特別割引チケットのお知らせ>

- ジャパン・アーツびあオンラインチケット及びジャパン・アーツびあコールセンターで受付
- ◎3公演5席通し券は同じ席番でお得に鑑賞いただけます。
- ◎シニア・チケット 65歳以上の方はSY21,000、AY17,000にてお求めいただけます。
- ◎学生席(各席種の半額) 残席がある場合に限り、2023年8月30日(水)10:00から受付を開始いたします。社会人を除く公演当日25歳までの学生が対象です。当日は学生証をご提示の上、ご入場ください。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴いたします。)
- ◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。

次のことあらかじめご承知の上、チケットをお求めください。

- ①やむを得ない事情により、出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。
- ②公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
- ③いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。
- ④演奏中は入場できません。
- ⑤未就学児の同伴はご遠慮ください。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚チケットが必要です。
- ⑥全席指定です。指定のお席でご鑑賞ください。
- ⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。
- ⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因となりますのでお断りいたします。
- ⑨他のお客様の迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

劇場・音楽堂等の子供鑑賞体験支援事業対象公演
18歳以下無料

対象公演：2023年10月29日(日) 14:00開演
2023年11月 1日(水) 19:00開演
対象者：公演当日、小学校1年生～18歳以下
申込方法は、2023年6月にジャパン・アーツホームページの当公演ページにてご案内いたします。

Twitterでフォローする
@japan_arts

当社商品 プロモーションキャラクター

私たちは多様性を尊重しています

世界の多様な芸術・文化への支援を通じ
人々が互いに理解・尊重し合う社会の実現を願うとともに
MS&ADインシュアランスグループが目指す
「レジリエントでサステナブルな社会」の実現に貢献してまいります

個人年金は、未来への贈りもの。

MS&AD 三井住友海上プライマリー生命

〒103-0028 東京都中央区八重洲一丁目3番7号 <https://www.ms-primary.com>